

コーちゃんと振り返る 豊岡市

2006(平成18)年

- ・コウノトリ自然放鳥(9月)
- ・豊岡市旗の制定(9月)



9月1日に
豊岡市旗を制定

2005(平成17)年

- ・新豊岡市誕生(4月)
- ・台風23号災害ごみ搬出作業完了(5月)



▲開庁式でのテープカット

2007(平成19)年

- ・国の天然記念物 玄武洞が「日本の地質百選」に選定(5月)
- ・放鳥コウノトリのヒナ誕生と巣立ち(5・7月)

百合地区
の人工巣塔
でヒナ1羽
が巣立った



2008(平成20)年

- ・豊岡市歌の制定(3月)
- ・出石永楽館を44年ぶりに復元し、
祐落大歌舞伎や全国芝居小屋会議
を開催(7・8・10月)



復元された出石
永楽館

2009(平成21)年

- ・兵庫DC「名探偵コナン」城崎温泉・出石ミステリーツアーを展開(4~11月)
- ・市新型インフルエンザ警戒本部を初めて設置(5月)



2010(平成22)年

- ・総合健康ゾーン健康増進施設「ウェルストーク豊岡」がオープン(4月)
- ・山陰海岸ジオパークが世界ジオパークに認定(10月)



▲世界ジオパークネットワークの会議(ギリ
シャで開催)で、世界ジオパークに認定

2011(平成23)年

- ・コウノトリをモチーフにしたJR豊岡新駅舎が完成(2月)
- ・「チクタク」の運行拡大(4~7月)、神鍋線「上限200円バス」スタート(10月)



▲完成した駅舎

2012(平成24)年

- ・豊岡駅前広場が完成(3月)
- ・本市出身で初めてのオリンピック選手 井上香織さんが銅メダル獲得(7月)



▲銅メダルを獲得した
井上香織さんの報告会を開催

2013(平成25)年

- ・新庁舎が開庁、新議場で市議会開会(8月)
- ・国道426号豊岡バイパス開通(12月)



▲国道426号豊岡バイ
パス開通式典

2014(平成26)年

- ・市役所新庁舎がグランドオープン(4月)
- ・子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭「おんぷの祭典」を初開催(11月)



4月19日、市役所
新庁舎がグランド
オープン

2015(平成27)年

- ・ハイリスク出産に対応「但馬こうのとりの周産期医療センター」オープン(1月)
- ・新豊岡市誕生10周年記念「式典・市民みんなのパレード」開催(4月)



▲式典・市民みんなのパレードで
行った東京ディズニーリゾートでは、約
23,000人の市民らで祝った

20年の歩み

2019(平成31、令和元)年

- ・「第0回豊岡演劇祭」を開催(9月)
- ・デジタル防災行政無線運用開始(10月)



▲「第0回豊岡演劇祭」
劇団青年団による作品

2018(平成30)年

- ・命にかかわる危険な暑さを記録、全市立中学校でエアコンの使用を開始(6月)
- ・本市初の大雨特別警報、大雨により過去最多の災害対策本部を設置(7~9月)



冷房が効いた教室(豊岡南中)▲

2017(平成29)年

- ・国内野外コウノトリ100羽に到達(6月)
- ・本市初の高速道路、北近畿豊岡自動車道「八鹿日高道路」開通(3月)

2016(平成28)年

- ・移住定住促進プロモーション「飛んでるローカル豊岡」開始(7月)
- ・コウノトリ育むお米(無農薬)の本格的な輸出がスタート、コウノトリ育む農法で栽培されたお米が第18回米・食味分析鑑定コンクール国際大会で、金賞と特別優秀賞を受賞(11・12月)

2020(令和2)年

- ・新型コロナウイルス感染症のまん延により市民生活に大きな影響
- ・豊岡スマートコミュニティ推進機構を設立(5月)



▲新型コロナウイルス感染症
対策本部会議

2021(令和3)年

- ・但馬初の4年制大学「芸術文化観光専門職大学」が開学(4月)
- ・植村直己冒険館がリニューアル、「どんぐりbase」を新設(4月)



▲専門職大開学式のテープカット

2022(令和4)年

- ・子育て支援総合拠点等施設「WACCU TOYOOKA」がアイティにオープン(3月)
- ・子ども医療費の無料化を実施、0~3歳児の外来一部負担金を無料に(7月)



▲WACCU TOYOOKA
こども広場の遊具で遊
ぶ子どもたち

2023(令和5)年

- ・市民目線の行政を推進するため、DXを活用し、窓口サービスを刷新(7月)
- ・子ども医療費無料化の対象を拡大、さらに4歳~小学3年生の外来医療費を無料に(7月)

2024(令和6)年

- ・地域おこし協力隊の受入れが累計100人に到達(5月)
- ・北近畿豊岡自動車道「豊岡道路」が開通(9月)



開通した北近畿豊岡自動車道▲
「豊岡道路」

2025(令和7)年

- ・竹野学園が開校(4月予定)
- ・新豊岡市誕生20周年記念式典を開催(11月予定)

「豊岡で暮らしてよかったとみんなが実感できるまち」を目指し、豊岡市の挑戦は続きます。



2016年へ

